記者発表資料

平成２６年６月２３日

今後の豪雨、台風による災害を前に

リエゾン連絡会議を開催します

東北地方整備局では、迅速かつ的確な災害対応支援のため自治体と「災害時における情報交換に関する協定（リエゾン協定）」の締結を進めています。

平成２６年２月までに郡山国道事務所管内の３８市町村全てと協定が締結されたことから、今後の豪雨、台風による災害を前に「リエゾン連絡会議」を開催し、情報連絡体制の確認等、災害発生時に備えるものです。

また、会議では、東北地方整備局防災課より、これまでのリエゾンの活動、支援内容等について紹介します。

なお、今回の会議は東北地方整備局管内で初の取り組みとなります。

○リエゾンとは、大規模な災害が発生したときに支援の窓口として自治体へ国土交通省の職員を派遣するものです。

【 県中・県南地区：２１市町村 】

・日　時：　平成２６年６月２５日（水）　１３：３０～
・場　所：　郡山国道事務所　大会議室
・出席者：　県中・県南地区の市町村の防災担当者
　　関係機関　　計３２名予定

【 会津地区：１７市町村 】

・日　時：　平成２６年６月２６日（木）　１３：３０～
・場　所：　会津若松市役所 北会津支所　ピカリンホール
・出席者：　会津地区の市町村の防災担当者
　　関係機関　　計２８名予定

～ 平成23年7月新潟・福島豪雨災害より ～



只見町にリエゾン派遣



被害状況を確認し整備局へ報告



リエゾン撮影写真

【発表記者会：　郡山記者クラブ、会津若松市記者クラブ】

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　郡山国道事務所
副所長　　佐藤　実　　（内線２０４）
調査課長　　橋本　幸雄　（内線４５１）
〒963-0111　郡山市安積町荒井字丈部内２８－１
ＴＥＬ　０２４－９４６－０３３３（代表）